



令和6年度いみず学生アイデアコンテスト 地域課題一覧

No.	課題	課題の概要	関係機関、関係者等	担当課	連絡先 (電話番号)	連絡先 (mail)
1	小杉駅周辺地区の賑わい創出について	<p>【現状】 本市の陸の玄関口である「あいの風とやま鉄道小杉駅」の周辺地区は高等学校や高等教育機関が立地し、通学経路として多くの学生に利用されていますが、駅を通学のみ利用する学生が多く、以下の課題を抱えています。</p> <p>【課題】 ・駅周辺に学生が集う場所や若者世代向けのイベントが少ない ・学生と地域のつながりや、学生と多世代との交流が乏しい</p> <p>このような現状と課題を調査・分析した上で、若者世代が集い活気が生まれるような地域を目指すために、学生が主体的に参画できる取組を提案してください。</p> <p>【参考：過去の提案（実証実験）】 ・公共空間を活用した古本市の開催（R5年度）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>※射水市では、駅周辺地区のまちづくりの方向性を「小杉駅周辺地区まちづくり基本構想」としてまとめています。市ホームページで公開していますので、ご参考ください。</p> </div> 	<ul style="list-style-type: none"> ・小杉まちづくり協議会 ・旧北陸道こすぎ商店街 	政策推進課 企画調整係	0766-51-6612	seisaku@city.imizu.lg.jp
2	射水市制20周年記念事業について	<p>射水市は令和7年（2025年）11月1日に市制20周年を迎えますが、この年は、市民の皆さんが改めて本市の魅力を再認識したり、射水市のことをいろいろな人に知ってもらおう契機となる節目の年であると考えています。</p> <p>そこで、市制20周年を契機にスタートし、そのあとも継続して取り組むことができるもので、以下のいずれか（あるいは複数）の観点を含み、射水市が取り組みやすい事業やイベントを提案してください。</p> <p>【観点】 ・射水市民の一体感を高める。 ・射水市民が射水市のことをもっと知り、好きになり、誇りを持つ。 ・射水市に興味や関心を持つ人を全国（世界）に増やす。</p>		政策推進課 計画係	0766-51-6612	seisaku@city.imizu.lg.jp
3	若い世代（20代・30代）が気軽に交流会の機会を創出について	<p>市では、少子化・人口減少対策として、その要因の一つと言われる晩婚化・非婚化に対応するため、また、結婚を希望する方々に出会いの場を提供するため、射水市婚活サポーターズクラブを設置し、婚活イベント等の開催など結婚支援に取り組んでいます。</p> <p>しかし、婚活となると少しハードルが高く参加しづらいという声もあることから、結婚を意識していない若い層へのアプローチを行い、結婚に限らず、気軽に交流会の機会を創出することも必要であると考えています。</p> <p>若者の結婚に対する意識など現状を調査・分析した上で、多くの若者が集まり、楽しみながら出会う、参加したくなるイベントの開催について企画・提案してください。</p>	射水市婚活サポーターズクラブ	市民活躍・文化課 交流促進係	0766-51-6622	shiminbunka@city.imizu.lg.jp
4	日本人と外国人とが交流する機会を創出について	<p>本市は、人口に占める外国人の割合が県内で最も高く、今後も増加することが見込まれることから、日本人と外国人が互いの文化や価値観の違いを認め合い、地域の一員として共に暮らしやすい地域づくりを進めていく必要があると考えています。</p> <p>多文化共生に関する講演会や多文化交流イベント「LINK PARK」、地域住民同士の交流を図る「多文化共生まちづくり交流会」などを開催していますが、さらなる交流を深めていくことが求められています。</p> <p>本市における外国人が抱える問題を調査・分析した上で、多くの日本人・外国人が集まり、互いに交流を図ることができる（文化発表や講演などの一方的なものではなく、話をしたり、一緒に何かをする等）イベント等の内容について企画・提案してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・射水市民国際交流協会 ・まちづくりネットワーク（LINK PARK主催者） 	市民活躍・文化課 交流促進係	0766-51-6622	shiminbunka@city.imizu.lg.jp
5	太閤山地区でのこどもの遊び場について	<p>射水市では、令和2年度に太閤山地区リノベーション計画を策定し、太閤山地区の再生・改善に向けた取組を行っています。その中で、太閤山5丁目・6丁目にある未利用地をこどもの遊び場として活用できないかと考えています。</p> <p>その場所の周囲は住宅街で、近くに公園もありますが、周囲の公園より広く、走り回ることができる場所です。「こどもの遊び場」「こどもの遊びを通じた研究・実験のフィールド」としての活用案を提案してください。</p> <p>※ただし、この場所は地盤沈下が進んでおり、建物を建てるのが難しい場所です。その点にご留意ください。</p> 	太閤山地区リノベーション計画推進協議会	都市計画課計画係 資産経営課管財係	都市計画課 0766-51-6680 資産経営課 0766-51-6617	都市計画課 toshi@city.imizu.lg.jp 資産経営課 shisankeiei@city.imizu.lg.jp
6	海王丸パーク 緑のパーゴラの利用促進について	<p>海王丸パークは、年間約80万人が訪れる県内有数の観光スポットの一つですが、来訪者の滞在時間が短いことが課題になっています。</p> <p>そこで、パーク内に立地する「緑のパーゴラ」を活用し、滞在時間を延ばしたり、滞在満足度を高めたりするような提案をしてください。</p> <p>※単発で実施するイベントの提案ではなく、継続的に実施できる活用の提案をお願いします。</p>	(公財) 伏木富山港・海王丸財団	河川・港湾課 みなとまちづくり係	0766-51-6684	kasen-kouwan@city.imizu.lg.jp

No	課題	課題の概要	関係機関、関係者等	担当課	連絡先 (電話番号)	連絡先 (mail)
7	内川と海王丸パークとの回遊性を高める方策について	<p>射水ベイエリアの観光地である海王丸パークと内川とは、約2.5kmの距離があり、その距離感を乗り越え、回遊性を高める仕掛けづくりが求められています。</p> <p>そこで、海王丸パークや内川、新湊漁港、きつとぎと市場など、各スポットの回遊性を高め、来訪者の滞在時間と滞在満足度が高まるような仕組みや仕掛けを提案してください。その際、来訪者への行動分析やニーズ調査を実施し、エビデンスに基づいた提案であることを条件とします。</p> <p>※単発で実施するイベントの提案ではなく、継続的に実施できる仕組みの提案をお願いします。</p>	(公財) 伏木富山港・海王丸財団	河川・港湾課 みなとまちづくり係	0766-51-6684	kasen-kouwan@city.imizu.lg.jp
8	クルーズ客船寄港時のツアー造成と岸壁でのおもてなしについて	<p>富山新港海王岸壁には、乗客定員200～700名程度のクルーズ客船(邦船、外国船)が寄港します。その際、岸壁では寄港地射水市として歓迎の気持ちを伝えるために岸壁を設え、出港時には見送りイベントを行っています。</p> <p>そのような中、なかなか実現していないのは、乗船客の皆様へ「内川のまちなみ」「昼セリ」「獅子舞」「食香バラ」など、市のPRを兼ねて市内観光の可能性を探る少人数ツアーです。</p> <p>そこで、参加者の満足度を高め、再び訪れたいくなるような記憶に残る、少人数ツアーの造成(乗船客への事前広報及び外国人対応含む)について提案してください。</p> <p>また、岸壁におけるイベント開催に良いアイデアがあれば、合わせて提案してください。</p>		河川・港湾課 みなとまちづくり係	0766-51-6684	kasen-kouwan@city.imizu.lg.jp